



しかはま自然観察会

のらえもん

2023 年度

No. 6

2023.09.02

『 人も 自然も みんな友だち 』

第6回活動 ハゼを釣ろう

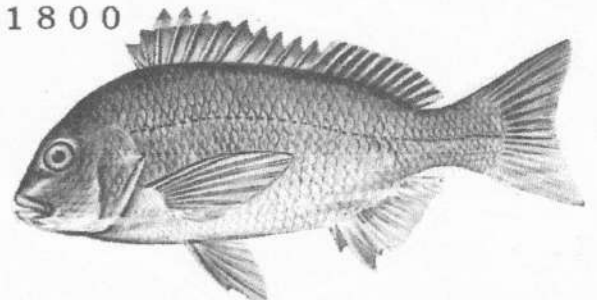
満潮の18時39分に向けて、少しずつ川の水が増えてきました。そんな中、伊藤歌穂さんは、20cm級の大きなハゼを釣り上げました。「大きいネー！」と、みんなが見ていました。暑さを遮る曇り空の下、大人も子どもも、みんなで和気あいあいに釣りを楽しみました。

1, 日 時：2023年9月2日（土）1600～1800
天 気：曇り

2, 場 所：荒川（都市農業公園の堤防下）
満潮18時39分

3, 集 合：現地集合

4, 参加者：総数22 8家族 内訳 大人 8
小学 7
幼児 3
スタッフ 4



まちなみ【きびれ】（たい科）40cm。本州中部から、インド洋、西部太平洋へ分布。沿岸にすみ、汽水域もくるおもしろい。

講師 福藤恭司様

足立区NPO活動支援センターから、藤本様が見えられました。

5, 釣 果： ハゼ 9
セイゴ 3
キビレ 1（タイの仲間）上の写真

6, 活動の様子

満潮には時間があります。浅い水位で釣れるのかな？とっていると、「釣れたー！」の音が響きました。

それから、「大きいよー！」と釣り上げた伊藤さん。20cm以上もある大物です。講師の福藤さんは「こんな大きいハゼは、初めてだ」「たぶん、冬を越して、生き延びてきたハゼじゃないかな」と、言っていました。

周さんは、ハゼ5匹・セイゴ2匹も釣り上げ、ご満悦でした。

藤井直諒くんは、釣れなくて悔しさしきり。その気持ちを、来年で晴らしてみましようね。自然は、なかなか人間の思うようにはなりませんね。

釣りをしていたまわりの草むらでは、コガネグモがシオカラトンバを食べていました。また、鳴いている虫がたくさんいて、その中にリーリーと鳴くスズムシの声も聞こえました。いつこうくんは、「カマキリガとんできた」と、虫かごをかかえながら、その場所を教えてくださいました。

7, ふり返りの感想

◎ 一匹きもつれなかった。

なぜなのか ハゼがつれない かなしいな

江北小5年

◎ 1匹きつれて、よかった！

ハゼつりで 一匹つれて よかったな

江北小6年

◎ いそめと あそんだことが たのしかった。

年長

◎ 初めてのハゼつりだったけど、つれなくて、さんねんでした。

初めての ハゼつりつれず さんねんだ

新田小4年

◎ さかな3匹きとれて たのしかった。

年長

◎ はじめてのつり、2匹きつれました。

たのしかったです。

かしわざき小1年

◎ 1匹きしかつれなかったが、つれてよかった。

たのしかったので、またリベンジしたい。

かほが、でかいハゼをつっていて、すごかった。

かほがつる でかいハゼは かこいちだ

えさをつけ さおをなげれば はぜつれる

夕暮れに みんなでやるよ 魚つり

北区王子小6年

◎ ハゼつりは、意外に簡単で、エビつりとはまたちがったしかけで、ふだん行こうと思ったら、すぐ行けることがわかったので、これからはちよくちよくきてつろうと思いました。

一匹きしかつれなくて、悲しかった。

ハゼつりは エビつりとちがう たのしさだ

ハゼつりは 夜にはむかない 魚つり

ハゼよりも ふつうの魚も つりたいな

北区王子小6年